# TOSHIBA

# 東芝換気扇応用部材取付説明書

# Leading Innovation >>> 中間取付形電動シャッター

<sup>形名</sup> DV-200ACMDU

DV-250ACMDU

日本国内専用品 Use only in Japan

販売店・工事店さま用

このたびは中間取付形電動シャッターをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

このお求めの中間取付形電動シャッターの注意事項をよく知っていただき、正しく取り付けていただくために、

この取付説明書をよくお読みください。

取付工事は、必ず専門の工事店にご依頼ください。

この中間取付形電動シャッターは、ダクト用換気扇などをダクト配管して給気・排気をする場合に換気扇と室外換気口 との間に取り付け、換気扇と連動して通風路の開閉を行うものです。

#### 防火ダンパーとして使用しないでください。

この取付説明書は工事完了後、お客さまにお渡しください。

# 安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよく お読みのうえ正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を 記載していますので必ず守ってください。 表示と意味は次のようになっています。

表示	表 示 の 意 味
⚠警告	"取り扱いを誤った場合、使用者が死亡 または*¹重傷を負うことが想定される こと"を示します。
⚠注意	"取り扱いを誤った場合、使用者が* <sup>2</sup> 傷害を負うことが想定されるか、または* <sup>3</sup> 物的損害の発生が想定されること"を示します。

- \*1:重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、 骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院 や長期の通院を要するものをさします。
- \*2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが やけど・感電などをさします。
- \*3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかか わる拡大損害をさします。

#### 図記号の例

図記号	図記号の意味
禁止	◇は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、◇の中や近くに絵や文章で示します。
強制	は、強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、 の中や近くに絵 や文章で示します。

#### ⚠警告

改造はしない 火災・感電・けがの恐れがあります。



製品および金属製ダクトとメタルラス ワイヤラス、金属板とが電気的に接触 しないよう取り付ける 漏電したとき、火災・感電の



修理技術者以外の人は、 分解・修理をしない 火災・感電・けがの恐れが あります.

恐れがあります。

分解・修理禁止

取り付けやお手入れのときは、 分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの恐れがあります。

ブレーカーを切る

電源は交流100Vを使う 交流100V以外の電源を 使うと、火災・感雷の恐れ があります。

交流100V使用

水や洗剤などをかけたり、吹きつけた りしない 漏電により、火災・感電の 恐れがあります。

水かけ禁止

В

С

# ⚠注意

電気工事は電気工事士()が行う 電気工事士以外の人が工事をすると、 火災・感雷・けがの恐れがあります。

電気工事士への依頼は お買上げの販売店また は電気工事店にご相談 ください。

電気工事士が実施

電源電線の接続は電気設備技術基準や 内線規程に従って電気工事士が安全・ 確実に行う

電源電線の接続は機械的な方法で確実 に接続する

接続不良や誤った電気工事は 感電・火災の原因になります。



浴室など湿気の多い所や水のかかる所 では使わない 火災・感電の恐れがあります。

使用禁止

手袋を使う

確実に取り付ける

(単位:mm)

適用パイプロ 径

200

250

質量 (Kg)

お手入れ、取り付けのときは、 手袋を使う けがをする恐れがあります。

本体の取付工事は十分強度のあるとこ ろを選んで確実に行う 落下により、 けがをする

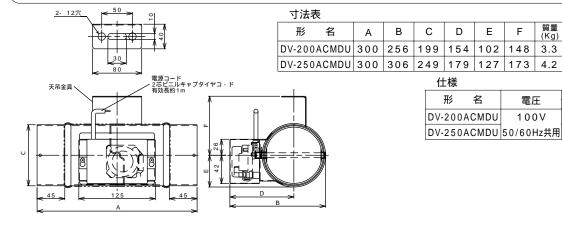
恐れがあります。

Е

長期間ご使用にならないときは、必ず 分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による火災・感電の 恐れがあります。 ブレーカーを切る

F

# 外形図・仕様



D

1上1水				
形	名	雷圧	消費電力(W)	
カシ		电圧	50Hz	60Hz
DV-200	ACMDU	100V	3.9	3.4
DV-250	ACMDU	50/60Hz共用	3.9	3.4

### 取付方法 ・取付工事前に製品に変形など異常がないか確認してください。

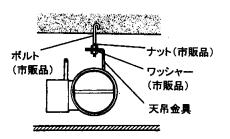
#### 本体を取り付けます

1.外形図を参照して、取付位置にあらかじめ 市販の吊リボルト(M8)を2本埋め込みます。

# お願い

吊りボルトは傾かないように設けてください。

2.天吊金具を吊りボルトに通し、市販のナット・ ワッシャーで固定します。



#### ダクトを接続します

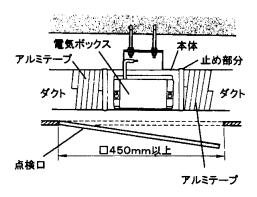
本体接続口の両側にダクトを本体の止め部分 までしっかり差し込み、市販のアルミテープを 巻き風漏れのないようにします。

#### お願い

電気ボックス側は、障害物との距離が200mm 以上確保できるよう取り付けてください。 給気用の場合は、結露防止のため配管ダクトに 断熱材(市販品)を巻いてください。

電動シャッターを取り付けた天井には、製品が 点検できるよう 450mm以上の点検口を設 けてください。

ダクトは0.8mm以上の鋼板製のものをご使用 ください。

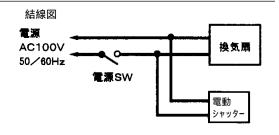


#### 電気丁事をします

結線図に従って接続をします

# お願い

電源スイッチは市販のAC100V用を使用して ください。



# お願い

ダクトは換気扇以外の設備の風道とは連結しないでください。

台所用の換気扇と併用する場合は、別売のグリスフィルターを取り付けて、電動シャッターに付着する 油を少なくしてください。(油が多量に付着しますとシャッターの動作不良をおこすことがあります。) ダクト用換気扇と接続するときは、必ず長さ100mm以上のダクトを間に入れてください。 直接接 続すると換気扇のシャッターと当り、動作不良になる恐れがあります。

### 〔試運転

取付工事が終りましたら再度結線が間違っていないか確認してください。

- 1.換気扇の電源を「入」にすると換気扇が運転を開始し、電動シャッターのシャッターが開きます。
- 2.換気扇の電源を「切」にすると換気扇が停止し、電動シャッターのシャッターが閉じます。

# 東芝キヤリア株式会社 〒416-8521

静岡県富士市蓼原336番地

0120-015-613